

## 決 議

それぞれの地域では、経済の活性化や住民の日々の安全・安心な生活を確保するため、道路を活用した様々な取り組みを推進している。

ストック効果を早期に発揮させ、経済の持続的な好循環を創出し、南海トラフ地震などの大規模災害への備えを高めるためには、四国8の字ネットワークをはじめとする道路の計画的かつ着実な整備及び維持管理が不可欠である。

このため、次の事項について強く要望する。

- 一 地域の経済活動を支え大規模災害への備えに不可欠な高速道路から市町村道に至る道路整備及び防災対策等を着実に推進すること。
- 一 四国8の字ネットワーク等のミッシングリンク解消による代替性の確保及び幹線道路における耐震化や防災対策の推進により、災害に強い道路ネットワークを早期に形成すること。
- 一 重要物流道路として四国8の字ネットワーク等を早期に指定し、重点整備を図ること。
- 一 高速道路における反対車線への飛び出し等による重大事故の発生を防止するため、安全な走行空間の確保を図ること。
- 一 住民や観光客の安全で快適な利用を確保するため、生活道路等での交通安全対策、無電柱化、自転車利用環境の創出を図ること。
- 一 定期点検結果を踏まえ、道路の老朽化対策を着実に進めるため、新たな予算を別枠で確保すること。
- 一 地域の活性化や防災力の向上に寄与する「道の駅」の整備及び「SA・PA」を活用した拠点の形成を図ること。
- 一 長期安定的に道路の整備及び維持管理が進められるよう、平成三十一年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。あわせて、新たな財源の創設を検討すること。

平成三十年五月十四日